

市政一般質問発言通告書（会派代表・個人）

令和 7 年 2 月 21 日

多治見市議会 議長 様



会派名 新生自民

3 番議員 氏名 葉狩 拓也

質問題名	多治見市の下水道は大丈夫か？～埼玉県八潮市の道路陥没事故をうけて～
質問要旨	令和 7 年 1 月 28 日埼玉県八潮市の、県道交差点内において、中川流域下水道の下水道管破裂に起因する陥没が起き、走行中のトラックが転落する事故が発生しました。この陥没事故により八潮市役所近くの現場は、通行止めになりまた近くにガス管が走っていることから、半径 200m 以内が警戒区域に指定されそこに住む約 200 世帯の避難指示も出されました。加えて約 120 万人の下水道利用者が使用制限を受けるなど、住民生活に大きな影響を及ぼしました。このような事態は、決して他人事ではなく本市においても、同様のリスクが潜んでいる可能性があります。全国的に下水や道路などのインフラは、老朽化が進んでおり適切な維持管理が求められます。そこで今回は、本市における下水道施設の現況、長寿命化の取り組み等について市の見解を伺います。
質問項目①	本市の公共下水道における下水道管の現状は。
質問項目②	これまで本市において陥没等、下水道管に起因する事故の発生状況は。どの程度の規模や頻度で起きているか。
質問項目③	本市において特に事故が予見される箇所や地域は。
質問項目④	下水道管の点検・調査の方法、また実施頻度はどのようなか。

質問項目⑤	本市の公共下水道における下水道管の老朽化対策（長寿命化）の実施状況は。
質問項目⑥	老朽化対策を進めるための予算（下水道事業会計）や人員（技術者）の確保は大丈夫か。
質問の相手方	水道部長